

## インバランス収支計算書

2017年4月1日から  
2018年3月31日まで

(単位 百万円)

費用の部		収益の部	
項目	金額	項目	金額
営業費用	170,152	営業収益	161,996
地帯間購入電源費	61,506	地帯間販売電源料	59,719
他社購入電源費	108,504	他社販売電源料	-
(インバランス対応取引費用)	(△ 2,554)	(インバランス対応取引収益)	(-)
(インバランスの買取りに係る費用)	(111,058)	託送収益	102,019
社内取引費用	141	接続供給託送収益	102,019
(インバランス対応相当額取引費用)	(-)	(インバランスの供給に係る収益)	(102,019)
(インバランスの買取相当額取引費用)	(141)	(インバランスリスク料に係る収益)	(186)
営業損失	△ 8,156	社内取引収益	257
		(インバランス対応相当額取引収益)	(-)
		(インバランスの供給相当額取引収益)	(257)
		(インバランスリスク料相当額取引収益)	(-)

注1：インバランス収支計算書の算定

インバランスの供給に係る電力量及びインバランスの買取りに係る電力量については、集約期間における三十分を単位とした同一の時間帯において、バランシンググループ毎の電力量を積み上げる方法で算出している。

財務諸表作成時点で未確定のインバランス料金に係る精算額は見積値により計上している。なお、2017年度における確定額は、営業費用178,439百万円（地帯間購入電源費61,506百万円、他社購入電源費116,790百万円、社内取引費用141百万円）及び営業収益169,923百万円（地帯間販売電源料59,719百万円、託送収益109,945百万円、社内取引収益257百万円）である。

注2：インバランス収支計算書におけるインバランスの供給に係る電力量は9,203百万kWh、インバランスの買取りに係る電力量は10,561百万kWhである。

注3：2017年度におけるインバランスの供給に係る電力量の確定値は10,025百万kWh、インバランスの買取りに係る電力量の確定値は11,388百万kWhである。